

# インタビュー ふるさとで働く人

遠野で働く人は、仕事や日々の生活にどんな想いを抱いているのか—。遠野に暮らし、遠野で新たなスタートを切った4人に話を聞きました。



ケア・グラント株式会社  
大久保 晋さん(60)  
|| 穀町 ||

遠野は帰ってくると心が「ホッ」と安らぐまち  
挑戦に年齢は関係ない。チャレンジャーであれ！

母の故郷遠野に移り住み介護の職にチャレンジしました。プロとしてバンド活動をしながら介護でもプロを目指しチャレンジしています。遠野に帰ってくると「ホッ」と心が安らぐのが魅力です。



明るい雰囲気職場で、同僚と楽しそうに会話する大久保さん



岩手アパレル株式会社  
藤田 詩織さん(20)  
|| 松崎町 ||

地元は頼りになる人が多くて安心  
遠野がもっと元気に、楽しくなってほしい。

高校生のときに憧れた事務職に就いて2年。地元は知り合いも多く、頼れる人が身近にいて安心感があります。同年代が増えて、遠野がもっと元気に、楽しくなってほしいです。



事業所内に託児所が併設。子どもを預けられるので安心して働けます！



遠野精器株式会社  
小笠原 由香さん(25)  
|| 東穀町 ||

迷った地元就職。自分が作った部品を使った時計を誰かが身につけていると思うと嬉しい。

高校卒業後、県外に進学しました。職種の選択肢も多く、娯楽施設も充実している都市部に比べれば遠野は不便さもあります。でも、遠野ならではの楽しみや誇れる仕事があると思います。



昼食時間に社内の食堂で職場の同僚と談笑する小笠原さん



株式会社遠野牧場  
菊池 耀さん(18)  
|| 附馬牛町 ||

デカくて、力が強い牛が好き！  
夢だった仕事にやりがいを感じ充実の日々。

地元で牛に関わる仕事に就くのが夢でした。就職のキッカケは高校生のときのインターンシップです。仕事は大変なこともあるけど、生き物と関わり、命の尊さを感じる日々は充実しています。



真剣な表情で大好きな牛のお世話をするなか、時折見せる笑顔が輝いていました



国内景気に追い風が吹く一方、地域産業を担う「人財」不足が課題となっています。人材は産業だけでなく、地域に活力をもたらす大切な財産「人財」です。遠野で働く人と市や関係機関等による主な支援内容を紹介します。

ふるさとに吹く追い風  
盛り上がりをもたせる産業

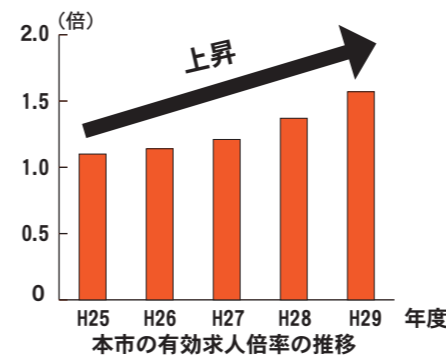
本年度予定されている東北横断自動車道釜石・秋田線の全線開通に加え、一般国道340号立丸峠のトンネル化により、本市を取り巻く交通網は歴史的な節目を迎えようとしています。

内陸や沿岸部へのアクセス環境は大きく改善し、日常の利便性向上のほか、地域産業を支える重要な交通網として新たな役割を果たすことが期待されます。また、物流環境の充実などを背景に本市の将来性を見込んで設備投資を進める企業や、新たに事業所を構える民間事業者の動きもあります。回復を見せる国内景気と道路交通網の整備は、物流の拠点性が高まることにつながり、遠野の「ものづくり」産業を後押しする追い風となっています。

苦難も乗り越え  
さらなる成長へ歩む

長引く景気低迷と平成20年9月に米国で端を発した世界

的金融危機「リーマンショック」。さらには、平成23年3月の東日本大震災など、地域経済にも影響をもたらした。人員縮小などを余儀なくされた事業所もありました。しかし、市内の事業所が持つ高い技術力と経営努力、事業者間のネットワークや金融機関、関係団体との連携により乗り越えてきました。その後、本市の給与所得者数は増加し、平成29年は過去10年で最多。市民一人あたりの給与所得も増加しています。遠野地域の有効求人倍率も上昇を続け、本年7月には1.7倍を超えるほど。市内では雇用のニーズが増しています。





市産業部  
商工労働課長  
新田 正宏

産業支援と雇用・定住を進め  
ふるさとを輝く未来につなげたい

昨今の報道でも企業の人手不足の現状が取り上げられています。本市の有効求人倍率も上昇し、市内の企業等にとっては人材確保が大きな課題となっています。人口減少や少子化が依然進んでいますが、将来にわたって地域社会が持続していくためには、地場産業の盛り上がり、そして次世代を担う人、「人材」の確保が欠かせません。

市では、本年3月に産業振興条例を制定し「財政」「金融」「税制」「行政」の4つの措置をそれぞれ組み合わせることができるようになりました。ふるさと遠野で働き、遠野で生活し、子育てをしていく。そういった皆さんの思いに応えるため、市内事業所や関係機関とも連携し、産業振興と雇用・定住につながる支援策に取り組んでいきます。

info.

家賃補助支援もあります！

市は、遠野に移り住んだ45歳以下の「U・I・Jターン者」にアパートなどの家賃を月15,000円を上限に3年間補助しています。

★問い合わせ

市商工労働課 ☎62-2111 (内線317)

住まいのプチ情報！

市内では新たな賃貸住宅も増え、住環境の整備が図られています。使われていなかった旧雇用促進住宅の全160室も民間事業者が利活用に向けた整備を進めています。



特集 ふるさとで働く

ふるさとの雇用と定住を  
サポート

新規就労者支援・住環境支援など、  
求職者や働く人への支援は様々。  
主な支援内容を紹介します。

✓ 継続勤務奨励金



石の上にも3年！市では、市内の事業所に正社員として3年間継続して勤めた新規学卒者に5万円を交付。遠野で働く若者たちのさらなる活躍を応援しています。

✓ 各種ガイダンス



新規学卒者を対象とした市内事業所による求人説明会(7月)。高校・大学生を対象とした事業所見学バスツアー(随時)などを開催。遠野の企業等を学ぶチャンスです！

✓ 生涯現役いきいき促進協議会



高齢者(55歳以上)で働く意欲のあるシニア世代の就労の相談・支援をしています。

★問い合わせ 市生涯現役いきいき促進協議会  
あすもあ遠野1階 ☎63-1125

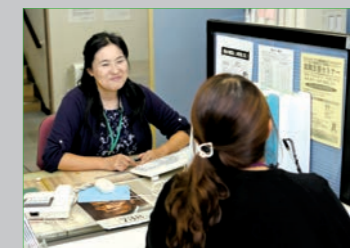


釜石公共職業安定所  
遠野出張所長  
照井 安保

わたしたちも働く人と企業を応援します  
ハローワークへお気軽にお越しください

県内、そして遠野でも働く人材が不足しています。市内の有効求人倍率は年々高くなり本年7月は1.76倍と高い状況です。少子高齢化、人口減少により就職希望者数は企業が必要としている人数に足りておらず、人材不足は昨年から一段と顕著になっています。

これからは55歳以上の高齢者も大切な人材です。遠野には県内で唯一、高齢者の就労を支援する「生涯現役いきいき促進協議会」があります。職業訓練校の各種訓練を足掛かりに再就職する例もあり、支援は様々。私たちも、市や関係機関とスクラムを組み、働く人と企業を支援していきます。まずは、お気軽にハローワークへご相談ください。



お気軽にご相談ください！  
★受付時間  
8時半～17時  
15分まで  
★問い合わせ  
ハローワーク

遠野(遠野市新町2-7) ☎62-2842)

人手不足は遠野でも

活力あふれるふるさとへ

市内には伝統の技や世界に誇る技術を持ち、キラリと輝く企業がたくさんあります。豊かな自然環境と資源を生かして受け継がれてきた農業や林業、畜産業などの第1次産業も広く市外から注目を集め、更なる発展に期待が寄せられています。労働力の減少を見据え、昨年8月に設立した「遠野市生涯現役いきいき促進協議会」では、シニア世代の

就労相談に応じ、市内企業・団体とのマッチングを図っています。また、市では「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を生み出そうと、本年3月に産業振興条例を制定。関係機関・企業・団体と連携し産業の振興に取り組んでいきます。若者から高齢者、市外からの移住者。ふるさと遠野で働く誰もが生き生きと輝き、活力あふれるふるさとへ。そんな未来を目指して歩みを進めましょう。